

2019年度

卒業研究中間審査

論理的文章を支援する
ツールの開発と検証

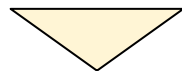
須田研究室

1632144 三浦 恋

1.背景と問題点

背景

論理的思考力や論理的な文章作成力が求められている



- 2022年から高校国語に論理国語の追加
- 大学のライティングセンターの設置など

問題点

- アウトラインの作成をしていない
- 問いと答えの構造になっていない
- 主張が一貫した文章作成できていない

目的

主張や根拠が明確で一貫した文章を作成を支援する
アカデミックアウトラインツールの開発

2.アカデミックライティングについて

アカデミックライティングとは

大学で作成が求められる、レポートや論文など学術的な文章を書く技術、書く行為、または書いた物のこと

特徴

1. 問いと答えの構造と論理的な説明で構成になっている
2. 主張と根拠が明示されている
3. パラグラフ構造になっている
4. 引用など学術的な倫理ルールに従っている
5. 学術的文章に特有な一定の書式に従っている

3.システムの構想

①課題にや主張に対する疑問とそれに対する答え短い文章で記入する

②序論・本論・結論のどの部分にあたる文章なのかを整理する

③主張と根拠を明確にし根拠参考文献等に関連させる

実際に書く文章は別のアプリケーションで行う

課題

③ 主張： 課題に対しての主張
根拠： 主張に沿った根拠
⋮

①問い: 何がなど
答え:問いに対する答え

②
序論や章節番号

問い: 何がなど
答え:問いに対する答え

序論や章節番号

⋮

③ 参考文献, 引用元などを記述